



院内通信

夏号
Vol.31
August.2025

包括連携協定を締結しました

北海道文教大学



医療法人札幌山の上病院

北海道文教大学とは、看護部、リハビリテーション部に多数の卒業生と実習生の受け入れを行っていました。この歴史をもとに、大学から包括連携協定のお話を受け、令和7年7月24日に当院で学長 渡部 俊弘様含め6名方に来院いただき締結式を行いました。

協定の内容は『当院が有する医療職者を養成する教育機能を相互に活用することにより、地域での医療人材不足などの喫緊の課題に適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展に寄与することを目的としています（包括協定書より）』当日模様は看護部のインスタグラムと北海道文教大学の「連携協定」に掲載されています。ご覧ください。



北海道文教大学HP



札幌山の上病院instagram

CLOSE UP

部署紹介

(株)シティリンクス

いつもありがとうございます！

thank you★

皆さんこんにちは！株式会社シティリンクスです。

私たちは札幌山の上病院におきまして、業務委託というかたちで、清掃、営繕、守衛、総合受付、設備保守などの業務を行っています。

「清掃」は、日常清掃という毎日の床、トイレ、洗面台、浴室などの清掃の他に、床ワックス清掃、窓ガラス清掃なども行っています。

「営繕」は各部署からの依頼に基づく物品のなどの修理・作成、患者様の搬送、草刈、院内の物品補充など種々雑多な業務を行っています。

「守衛」は診察時間外における入館者の確認、病院代表電話の対応、院内各室の施錠、巡回点検などを行っています。



「総合受付」は正面玄関カウンターにて、平日日中の来院者の対応、病院代表電話の対応などを行っています。

日々、皆様の『縁の下の力持ち』となれるよう頑張っておりますが年齢高めのシニア層も多数勤務しておりますので、温かい目で見守っていただけますようお願いいたします。

●「薬局だより」紹介

昨年11月から薬局だよりを発行しています。当院採用薬の情報や日常の業務の中で生まれる疑問で特に問い合わせの多い事柄についてまとめています。

これまでは、医薬品の情報に関する事としてバイオ製剤の室温における安定性や、各種抗生剤のNa含有量の比較、マンジャロ皮下注の紹介などのテーマで情報を発信してきました。また業務上の注意や疑問に関する事として注射薬の配合変化や、血管外漏出、活性型ビタミンD3製剤による高カルシウム血症などのテーマで注意喚起や対処法の紹介をしてきました。

これらの記事は添付文書、インタビューフォーム、各製薬会社ホームページ、医療系月刊誌、各ガイドライン等を参考文献として記載しています。各職種の業務の参考にしていただければ幸いです。よろしくお願いします。

薬局

広報担当者紹介



今年度の広報メンバーです！
どうぞよろしくお願いいたします。

一列目左から リハビリ事務 市田 総務課 宮宅
二列目左から 放射線事務 鈴木 薬剤師 池上 事務部 中西

◆広報メンバー募集しています！（宮宅まで）



カラオケ交流会



Covid-19により中止をしていたカラオケ交流会を令和7年6月より再開しております。

定期行事として**楽しみを共有する交流**の場のみならず、歌唱に伴い大きな声を出すことによる**呼吸発声機能の維持改善**を期待するほか、来るべき交流会に向けて歌う曲目を決め、意欲をもって**口腔・発声運動に取り組む活動**を目的としています。ともすれば低刺激に陥りやすい入院生活にあって、当日歌唱されない人々も含め精神賦活や社会的交流の場への参加機会として、リハビリテーションの一部を担うものとして開催しております。



PICK UP!!

リハビリテーション部の加藤新司課長の長男で健大高崎高校3年「加藤大成」さんが第107回全国高等学校野球選手権大会、夏の甲子園に出場します！！
8月5日(火)から8月22日(金)まで開催され、第8日第1試合で昨春の選抜優勝校・健大高崎(群馬)と京都国際(京都)が対戦します。
皆様の応援よろしくお願いいたします★



教えて！ 簡単エクササイズ♪ Vol.10

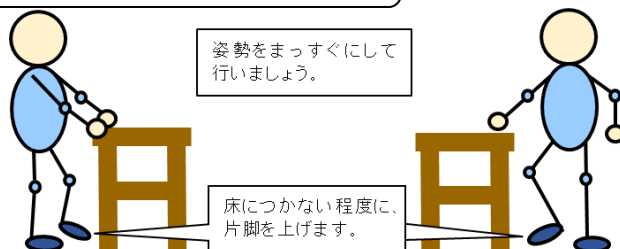
バランスを鍛えてロコモティブシンドロームを予防しよう！

ロコモティブシンドローム(通称:ロコモ)とは、英語で移動することを表す「ロコモーション(locomotion)」、移動するための能力があることを表す「ロコモティブ(locomotive)」からつくられた言葉です。移動に関わる運動器(骨や筋肉、関節に神経が連携して成り立っています)に様々な原因により障害が起こり、筋力やバランスなどが低下して移動するための能力が不足したり、衰えたりした状態を指します。下記のチェック表を使って自己点検をしてみましょう。1つでも該当するものがある場合、ロコモとして対策を考える必要があります。

【7つのロコチェック】

- ☐ 片脚立ちで靴下がはけない
- ☐ 家の中で躓いたり、滑ったりする
- ☐ 階段を上がるのに手すりが必要である
- ☐ 家のやや重い仕事が困難である(掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど)
- ☐ 2kg程度の買い物をして持ち帰るのが困難である(1リットルの牛乳パック2個程度)
- ☐ 15分くらい続けて歩くことができない
- ☐ 横断歩道を青信号で渡り切れない

筋力を鍛える方法は過去に幾つか紹介されていますので、今回はバランス能力を鍛える片脚立ちを紹介します。転倒しないように、必ずつかまるものがある場所で行いましょう。支えが必要な人は十分に注意して、机に両手や片手をついて行います。指をついただけでもできる人は、机に指先をついて行います。
左右1分間ずつ、1日3回行いましょう。



リハビリテーション部 作業療法士 又村守之

編集
後期

院内報はこれまでパワーポイントで作成してきましたが、今回は「Canva」で作成してみました。感想お待ちしております。 総務課 宮宅



医療法人 札幌山の上病院

発行 院長 長谷川 公範

編集 総務課 宮宅 ユナ